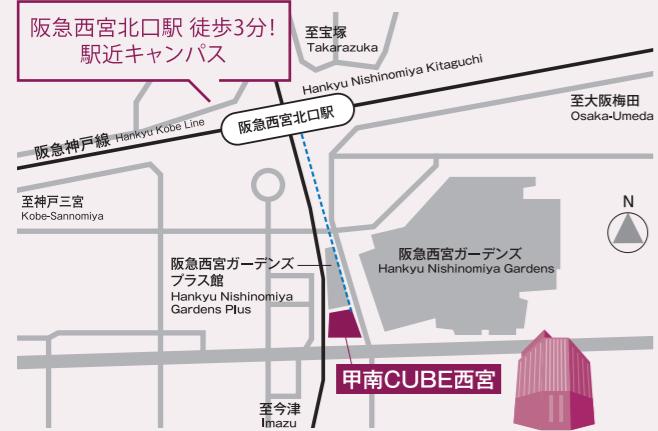
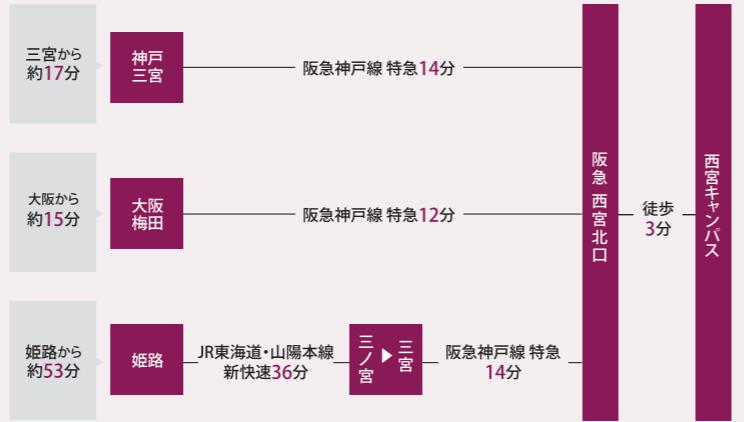




西宮キャンパス周辺Map



主要駅から西宮キャンパスまでの所要時間



CUBEの
すべてがわかる!

最新情報はココでチェック!

甲南大学の「今」をお届け!

受験生向け情報サイト

甲
南
U.
niversity

今すぐ
チェック▶



学部学科の情報や動画もチェック!

学部の学びをくわしく知ろう

マネジメント創造学部特設サイト



動画で甲南大学を紹介

甲南大学 YouTubeチャンネル



最新の情報はSNSでチェック!

リアルな
キャンパス
ライフをお届け
Instagramは
こちらから▼



大学の魅力や
イベント情報を
お伝え



受験生へ
大学や入試の
情報を発信



マネジメント創造学部

□ マネジメント創造学科

CUBEだから伸ばせる、無限の可能性。

CONTENTS

- 学部トピックス
- プロジェクト型学習
- カリキュラム
- 在学生インタビュー
- キャリアデータ



Creativity Understanding Benevolence Entrepreneurship

CUBE



多様なプロジェクトから学ぶ、CUBEスタイル

マネジメント創造学部 [マネジメント創造学科]

マネジメント創造学部、愛称“CUBE”では、国際情勢や社会構造、経済、技術など、日々のめまぐるしい変化に備えるため、経済と経営を中心とした実践的な学びで、「自ら学び、共に学ぶ力」や「自ら考え行動する力」を強化。グローバル社会で必要となる語学力も高めながら、物事をやり抜く力、マネジメント能力を磨きます。



CUBE適性診断 ~あなたはいくつあてはまりますか?~

「何を学びたい」、「どう学びたい」、「どんな力を身につけたい」——
迷っている方は要チェック!
1つでもあてはまった方は、ぜひあなたの目で
西宮キャンパスを見に来てください。

CHECK!

- いろんなことに興味がある
 - 経済学と経営学の両方を学んでみたい
 - プレゼンテーション力を磨きたい
 - チームワークが好き
 - 実現したい夢がある／夢を見つけたい
 - リーダーシップをとれるようになりたい
 - 英語が好き
- 海外で学びたい
 - PCを使いこなせるようになりたい
 - キャンパスの外でも学びたい
 - ロジカルシンキングを身につけたい
 - イベントを企画したい
 - アイデアを考えるのが好き
 - 同級生だけでなく、先輩や後輩とも学びたい

CUBE発、次代を創る実践的な学び 学部TOPICS

自分の目的に応じて選択できる甲南大学ならではの彩り豊かな教育プログラム、「彩り教育」をもとに学びを展開しています。

彩り教育について
詳しくはこちら▼



TOPIC

01

課題解決力を実践的に育むPBL型授業と、リサーチ・イントロダクション

学びの軸である研究プロジェクト科目の導入として1年次に履修する、「リサーチ・イントロダクション」を行っています。課題解決・データ分析・プレゼンテーションの基礎などを、アクティブラーニング形式で学び、チームで課題解決に取り組む授業です。まだ食べられるのに廃棄される食品でお弁当を作り、より安い価格で一人暮らしの学生に提供するというアイデアの考案など、経済・経営にかかわる発表を行います。論理的思考を鍛え、グループワークを経験することで、2年次以降の学びにおいて、問題を発見し、課題を解決する方法を考える力を培います。

POINT

少人数グループで課題を見つけて調査→研究→報告→発表をする手法を学ぶ
CUBE独自のアクティブラーニングで、課題解決力を養います。



TOPIC

02

現場に飛び込み、課題解決に取り組む 海外フィールドワーク

海外フィールドワークでは、ブータン、フィリピン、インドネシアなどの海外の現場に飛び込み、さまざまな人と交流しながら、課題を発見。解決に向けて仲間とともに行動し、グローバルな観点から物事を見聞していきます。

POINT

4年間で留学と海外フィールドワークに挑戦する学生もいます。

体験記は
こちら▼



PICK UP

ブータン・ フィールドワーク

ブータン特産品の生産者グループや商工会議所と親交を深めながら、地域生活を取り巻く課題について学びます。そのうえでビジネススキルやグローバルシーについて、英語でプレゼンテーションとディスカッションを行う実践型学習です。



TOPIC

03

より実践的な英語力を磨く CALAプログラム (CALA=CUBE Accelerated Language and Academics)

英語力向上や留学に役立つ幅広い知識・スキルを磨く英語集中プログラムでは実際のビジネスでのコミュニケーションを想定し、「読む・書く・聞く・話す」を同時に実行する独自のメソッドで、英語への自信も育みます。必須である週5コマの英語クラスに加え、CALAプログラムで深く学びたい学生はさらに週2コマを追加し、集中的に学ぶことができます。言語・異文化理解や国際社会の問題について英語で学ぶことで、実践的な英語力を磨くとともに、留学に必要なTOEFLやIELTSの能力向上にも繋がります。

POINT

「留学に行って終わり」ではなく、留学で得た知識をさらに深めて定着させる
クラスも設置しています。

詳細は
こちら▼



学年を超えて、テーマ別で実践力をともに養う CUBEならではのPBL(課題解決型学習)

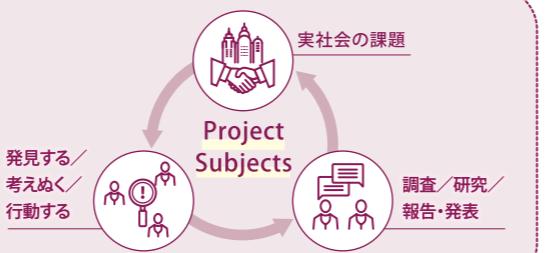
CUBEの学びの特徴であるPBL(課題解決型学習)について、プロジェクト科目を例に紹介します。

What is
PBL?

プロジェクト科目とは?

現代社会を生き抜くための多角的な視点と行動力を育む
実社会とリンクしたプロジェクト

プロジェクト科目は多様なテーマから内容を選択し、2年～4年次まで学年を超えた少人数グループで調査・研究・報告・発表を取り組みます。自ら考え行動し、発表して「学ぶ楽しさ」を実感し、自ら問題を発見することで仲間とともに解決する能力を養います。



1 青木 慶准教授

マーケティング:インバウンド需要の創造

企業とのコラボレーションで、新しい需要を生み出す

阪急阪神百貨店への
インバウンド需要の提案



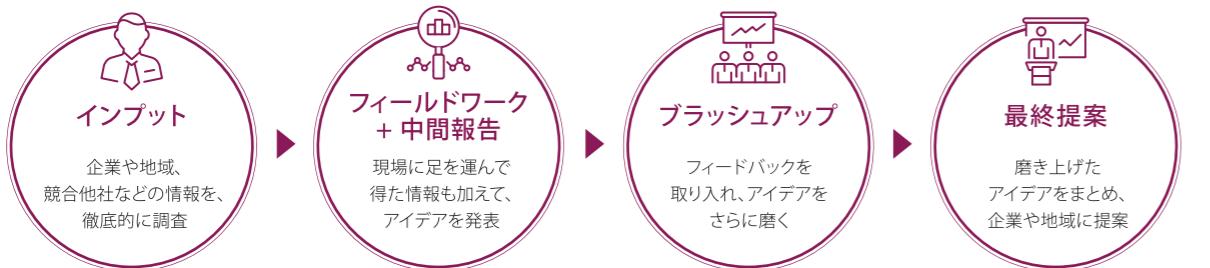
ネスレ日本や他大学との共同研究で
キットカットの販売方法を考案



阪急阪神百貨店とのコラボレーションで、韓国や東南アジアからの観光客を対象に、店に足を運びたくなるアイデアの調査・分析・計画立案を行いました。授業後も、有志の学生がアイデアの実現に向けて、プロジェクトを継続しています。

CHECK POINT!

課題に合わせた解決策を発見しプロジェクトを成功に導くための、4つのステップ



授業を超えた学びの実践

オリジナルブレンドコーヒーの開発・販売に挑戦! ~CUBEST COFFEE~

学内で販売するオリジナルブレンドコーヒーの企画開発を学生たちが行いました。CUBEの授業で得た知識をフルに生かして、新メニューの開発や、コラボレーションの企画など、どんどん進化中です!

誕生までの流れを
CHECK!



2 杉本 喜美子教授
開発経済 -アフリカ各国の経済成長-

日本の政府・企業とアフリカ諸国との共存共栄を模索

学生一人ひとりがアフリカの一か国を担当し、経済成長と格差、貿易とグローバル化、紛争と移民、金融とデジタル化などの侧面から、国際機関のデータを用いて現状を把握。その後、興味をもったテーマでグループを作り、日本の政府や企業が援助や投資を通して、アフリカ諸国とどのような共存共栄ができるかを検討します。データから問題点を浮き彫りにし、実態を知る専門家から考えが正しいのかを確認してもらう中で、多面的なものの見方を身につけていきます。

ケニアで生活する
日本人の声から学ぶ



ケニアで日本人初となるプロサッカー選手とケニアで農業体験をした日本の大学生の2人が現地から中継。授業で調べたデータと同じ事実(所得の低さ)だけでなく、異なる事実(農業技術の想定外の高さ)もあると教えてくれました。

ケニアの貧困問題解決のため
新しい農業を提案



アフリカの中でも経済成長が著しいケニアにおいて農業従事者の貧困が課題となっていることに着眼し、課題解決としてビニールハウスと地熱エネルギーを活用した農業を提案。甲南大学リサーチフェスタで発表し、学長賞を受賞しました。



3 金坂 成通准教授
「調査研究」による地域貢献活動への参加

地方自治体の担当者からのリアルな困りごとの解決へ

実際に地方自治体の担当者から困りごと・課題を聞き、その解決策を学生の視点から政策提言にまとめて発表しています。調査は文献やネットでの情報収集だけでなく、必ず現地でのフィールドワークを行うようにしています。他大学も参加する政策提言発表会に参加することもあれば、甲南大学の他学部も出場するプロジェクトで発表することもあります。加古川市のものづくり企業の課題解決、豊中市南部地域の課題発見・解決など、多様な課題に取り組んでいます。

公民館にもっと
若者を呼び込むには?(西宮市)



「公民館事業の充実・発展」をグループで研究。近隣公民館の講座を企画する方々の会議に参加し、ヒアリング調査を実施しました。西宮市へ子供向け講座の夏季開催を提言し、高い評価を受けました。

政策提言コンテストで
最優秀賞!(加古川市)



ものづくり企業の人材確保を研究。工場見学や役員社員への聞き取りを重ね「大企業にはできない魅力的な企業のアピール方法」を報告し、みごと最優秀賞を受賞。岡田市長から賞状を頂きました。

CHECK POINT!
国内・海外フィールドワーク科目

実際の現場を訪れ、自分で見て・聞いて・感じたことから学びを得るのがフィールドワークの醍醐味。
社会を肌で学び、行動することの意義を実感し、課題解決に必要なスキルを磨きます。

〈国内フィールドワーク 2022～2023年度実績〉

- 農業フィールドワーク ■ 丹波市フィールドワーク ■ 津山市フィールドワーク
- ひょうご西宮フィールドワーク ■ 学修支援フィールドワーク ■ ツーリズムフィールドワークなど

QRコード
フィールドワーク
体験記はこちら▶



〈海外フィールドワーク 2022～2023年度実績〉

- アメリカ(ハワイ) ■ インドネシア
- シンガポール ■ フィリピン ■ ブータンなど

1年次

西宮キャンパスで受講

外国語科目	Core科目 ■ Global Challenges ■ Speech and Discussion ■ CUBE English I・II ■ American Studies ■ Discussion and Debate	Applied科目 ■ Japan Studies ■ Business Communication ■ European Studies ■ Introduction to TOEIC
Accelerated科目	! CHECK グループワーク・プレゼンテーションなど、プロジェクトを進めるスキルを学びます。	
フレーム形成科目 !	■ CUBE入門 ■ ロジカル・シンキング ■ ITリテラシー ■ リサーチ・イントロダクション ■ 学びデザイン ■ 経済学入門 I・II	
プロジェクト科目 !	■ 数学的論理思考 ■ 芸術と多文化理解 ■ 科学技術と倫理 I ■ ITの実践 ■ 情報の科学 ■ データ分析の実践	
フィールドワーク科目 !	■ 社会調査 ■ 政策評価の手法 ■ 英語で学ぶ経済学 ■ ITの実践 ■ 情報の科学 ■ データ分析の実践	
実践・創造科目	■ 科学技術と倫理 II ■ データ分析とプログラミング ■ Liberal Studies in English ■ Regional Studies	
キャリア関連科目	● 国内短期フィールドワーク I・II・III・IV・V	
特設科目	● 国内中期フィールドワーク I・II・III	

2年次

Core科目 ■ Japan Studies ■ Media Studies ■ Studies in Literacy	Applied科目 ■ English as a Second Language I・II・III ■ English for Business Contexts ■ Cross-Disciplinary Studies	
Accelerated科目 ■ Academic Foundations Workshop I・II	■ Academic Success Workshop I	
フレーム形成科目 !	! CHECK 日本の文化を英語のみで学び、チームで偉人たちについての英語発表も行います。	
プロジェクト科目 !	■ 経営学入門 I・II ■ ITリテラシー ■ リサーチ・イントロダクション ■ 学びデザイン ■ 経済学入門 I・II	
フィールドワーク科目 !	● 超領域研究プロジェクト A・B I・II・III ● パブリック研究プロジェクト A・B I・II・III・IV・V ● ビジネス研究プロジェクト A・B I・II・III・IV・V ● グローバル研究プロジェクト A・B I・II・III・IV・V	
実践・創造科目	● 国内長期フィールドワーク I ● 海外短期フィールドワーク I ● 海外中期フィールドワーク I・II・III ● 海外長期フィールドワーク I・II・III・IV	
キャリア関連科目	● 組織論 ● イノベーション・マネジメント ● 経営財務分析 ● 戦略論 ● 会計基礎 ● 産業と規制 ● 経済と社会 ● 雇用と賃金 ● こころと経済 ● 社会問題と思想 ● 社会問題と制度 ● 都市政策 ● 社会保障	
特設科目	● 会計応用 ● 消費者行動 ● NPO ● マーケティングリサーチ ● ファイナンス基礎 ● 中小企業経営 ● コーポレートファイナンス ● マーケティング基礎 ● マーケティングとCSR ● 地球環境政策 ● 公共政策 ● 國際金融と貿易 ● 経済成長と国際協力 ● ミクロ経済と現代社会 ● マクロ経済と現代社会 ● 少子化と人口問題 ● 國際関係と多文化共生 ● 國際通商 ● ビジネスと法	

3年次

西宮キャンパスで受講

Core科目 ■ Academic Foundations Workshop II	Applied科目 ■ Academic Success Workshop II	
Accelerated科目 ■ Academic Foundations Workshop II	! CHECK CUBEの実践的な学びを支える連携企業等及び自治体数 POINT 32団体 (2023年度調)	
フレーム形成科目 !	■ 阪急西宮ガーデンズ ■ (株)良品計画 ■ 兵庫県立芸術文化センター ■ 西宮市役所など	
プロジェクト科目 !	■ 卒業研究プロジェクト !	
フィールドワーク科目 !	● 国内短期フィールドワーク I・II・III・IV・V	
実践・創造科目	● 国内中期フィールドワーク I・II・III	
キャリア関連科目	● 国内長期フィールドワーク I	
特設科目	● 海外短期フィールドワーク I・II・III ● 海外中期フィールドワーク I・II・III・IV	

4年次

西宮キャンパスで受講

Core科目 ■ Academic Foundations Workshop II	Applied科目 ■ Academic Success Workshop II	
Accelerated科目 ■ Academic Foundations Workshop II	! CHECK 各自で研究テーマを設定し1年をかけて取り組みます。 ■ 卒業研究プロジェクト !	
フレーム形成科目 !	● 国内短期フィールドワーク I・II・III・IV・V	
プロジェクト科目 !	● 国内中期フィールドワーク I・II・III	
フィールドワーク科目 !	● 国内長期フィールドワーク I	
実践・創造科目	● 海外短期フィールドワーク I・II・III ● 海外中期フィールドワーク I・II・III・IV	
キャリア関連科目	● 海外長期フィールドワーク I・II・III・IV	
特設科目	● 国内短期フィールドワーク I・II・III・IV・V	

岡本キャンパスで受講

基礎共通科目	岡本キャンパスで開講される基礎共通科目は、幅広い教養を身につけることを目的に授業科目を人文科学系、社会科学系、自然科学系の3系統と、学際融合系を合わせた4つの系統に分け、バランスよく学ぶことができます。	
保健体育科目	■ 基礎体育学演習(岡本キャンパス、六甲アイランド校地で受講)	

■:必修科目 ●:選択必修科目 □:自由選択科目

プロジェクト(研究分野)一覧

教員	テーマ	領域	教員	テーマ	領域	教員	テーマ	領域	教員	テーマ	領域
青木 廉准教授	[前期]マーケティング:ブランドコミュニケーションの活性化	ビジネス	金坂 成通准教授	[前期]実践:国と地方の財政学	パブリック	JONES Brent A.教授	[前期]Documentary Filmmaking	パブリック	中村聰一准教授	[前期]現代文明「正義論」講義	ビジネス
	[後期]マーケティング:インバウンド需要の創造			[後期]「調査研究」による地域貢献活動への参加	パブリック		[後期]Oral Histories	グローバル		[後期]現代文明「思想文学論」講義	グローバル
	[研究分野]マーケティング・企業と消費者の価値共創			[研究分野]公共経済学・財政学・地方財政論	ビジネス		[研究分野]言語教育・教育工学	超領域		[研究分野]企業買収M&A	超領域
伊藤 健蔵准教授	[前期]アニメーション作品およびそのビジネスを通した企画提案	ビジネス	上村一樹准教授	[前期]2世代のコロコロと行動、大調査!~恋愛・価値観・SNS etc~	パブリック	杉本 喜美子教授	[前期]国際経済入門	グローバル	PALMER Roger W.教授	[前期]PechaKucha Night	パブリック
	[後期]カバセルトイ商品企画			[後期]そだ、旅に行こう!~CUBE×アンケート×ツアーフラン~	ビジネス		[後期]開発経済~アフリカ各国の経済成長~	グローバル		[後期]La France	グローバル
	[研究分野]会計学・財務会計			[研究分野]労働経済学・社会保障・医療経済学			[研究分野]国際金融論・開発経済学			[研究分野]教育コミュニケーション	
林 美玉准教授	[前期]マーケティング・リサーチの実践	ビジネス	木成 勇介教授	[前期]経済学で考えるスポーツの力	パブリック	谷口るり子教授	[前期]プログラミングによる処理の自動化	ビジネス	前田 正子教授	[前期]こども若者政策を考える:	パブリック
	[後期]広告戦略の立案			[後期]行動経済学コンサルティング体験			[後期]社会科学における計量テキスト分析			[後期]日本の社会保障制度の現状と課題	
	[研究分野]マーケティング			[研究分野]金融・行動経済学			[研究分野]社会保障・地方行政・人口問題			[研究分野]社会保障・地方行政・人口問題	
榎木 美樹准教授	[前期]グローバル化する世界と人の移動	パブリック	JODON Joshua J.准教授	[前期]Sustainable Development in the 21st Century	パブリック	寺内 衡教授	[前期]リテラシーとしての自然科学(物理科学・エネルギー科学篇)	超領域	真崎 克彦教授	[前期]持続可能な開発目標(SDGs)と世界情勢	パブリック
	[後期]市民社会とNGO	ビジネス		[後期]Environmental Ethics	グローバル		[後期]リテラシーとしての自然科学(環境科学・物質科学篇)			[後期]持続可能な開発目標(SDGs)とこれからの日本	グローバル
	[研究分野]地域研究(南アジア)			[研究分野]Global Environmental Studies			[研究分野]科学リテラシー教育			[研究分野]国際協力論・開発研究	

詳細はHPへ



授業PICK UP



国内中期フィールドワーク

農業体験や地元住民との交流を通じて、地域の現状や課題について五感をフル活用して学び取る学外での研究活動。開催年ごとに内容は変わりますが、今回は「街と町を繋ぐ」をテーマに、農業体験を通じて発見した課題解決に向けて「農家と都市部」「生産者と消費者」をつなぐ栽培キットの開発、提案を行いました。



課題解決に向けて自ら考え行動する
大学や先生、周囲の大人も巻き込んで
挑戦し続ける先に、自信と成長が!

マネジメント創造学部 マネジメント創造学科 4年次 本田 万葉さん
姫路市立姫路高校出身

2年次に、先輩と同級生の5名で兵庫県三田市の黒豆農家を訪問し、収穫や選別などを体験。細かい手作業はもちろん、害獣避けの重い電柵撤去なども体験し、農業従事者の高齢化は大きな問題だと感じました。最終授業では、都市部の子育て世代に向けた野菜の栽培キットを企画提案。この授業の後、大学に助成金を申請、採択され、実際に栽培キットの作成とトライアルイベントが実現。この活動を論文にまとめ、企業の懸賞論文に応募し優秀賞を受賞しました。



未来のリーダーたち CUBE Style

CUBEでかなえる、夢のフィールドへジャンプ!

先輩たちは、4年間の学びの中で何を感じ、
何を得て、どのように活躍しているのか。
CUBEだからこそできる、リアルな体験を聞きました。



可能な限り多くの国々を訪れ 価値観を刺激する経験がしたい

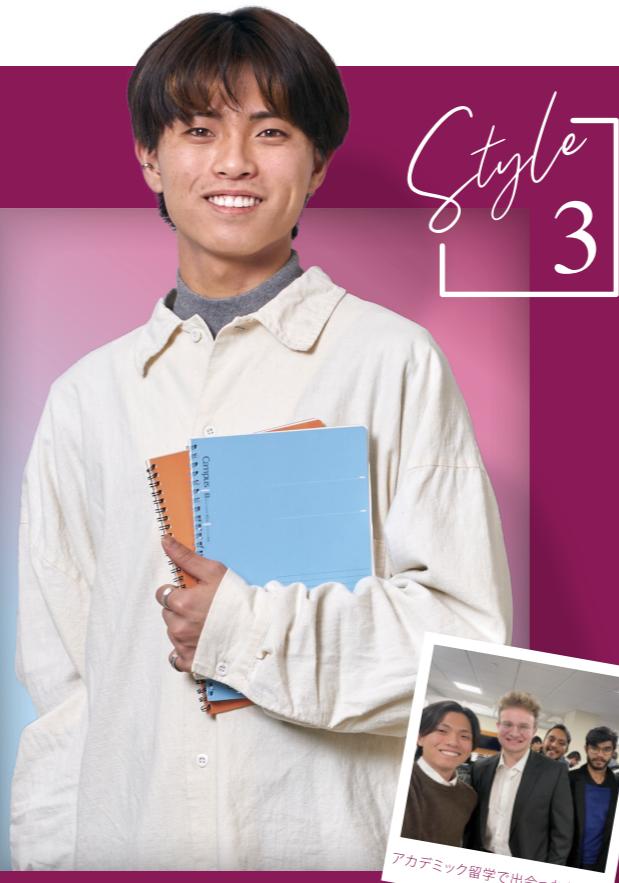
マネジメント創造学部 マネジメント創造学科 4年次 児玉 智星さん
兵庫県立三田西陵高校出身

4年次にブータンでのフィールドワークに参加しました。留学や観光旅行などで海外を訪れたことはありましたが、それとはまったく異なる貴重な経験になりました。現地では経済的な観点からさまざまな場所を視察・調査し、ブータンの織物をビジネス的に成立させるための提案を行いました。インターネットなどでは入手できない現地の流通事情など、足を運ばなければわからない情報があることを実感。事前の想定だけで決めつけることの危うさにも気づきました。ブータンは都市部と農村の経済格差が大きいにもかかわらず、世界的にも高い幸福度を誇っています。動物や自然を敬い、精神的な豊かさを重んじるブータン国民の価値観は、自分にとって新しい発見でした。将来は海外勤務への挑戦を希望しているので、今後も多くの国を訪問し、自分の価値観を刺激したいです。

Pick Up 海外フィールドワーク

ブータン、フィリピン、インドネシアなどの海外の現場で、多くの人と交流しながら課題解決に向け行動します。

ブータンで発見! 新しい価値観



グループワークをリードしてくれた 先輩のように自分も成長したい!

マネジメント創造学部 マネジメント創造学科 3年次 嘉手川 光さん
大阪府立東住吉高校出身

CUBEではさまざまなプロジェクト科目を履修しますが、特に印象に残っているのが、初めて取り組んだ「カプセルトイ」の商品企画です。WEB上のマーケティングデータを仲間と手分けして収集・分析し、流行やニーズに合った商品を提案しました。企業の方と協働して商品化をめざすプロセスは、かなり実践的で緊張しましたが貴重な経験でした。2年次から4年次までの学年を超えた少人数チームで課題に取り組むことも、プロジェクト科目の魅力の一つ。上級生はグループワークでの役割分担や意見を引き出す進め方が上手で、自分もこうなりたいと憧れました。プレゼンテーションの仕方などについても勉強になることが多く、気軽に相談に乗っていただけたこともあります。とても心強かったです。先輩方を目標に、これからも成長を重ねていきたいです。

Pick Up 「カプセルトイ」の商品企画

「ガチャ」とも呼ばれるカプセル入り玩具の商品のアイデアを企業に提案・商品化。販売促進活動も考えます。

アイデア満載のプロジェクト授業



自分のあたり前が通用しない経験が 相手を尊重し価値観を広げるきっかけに

マネジメント創造学部 マネジメント創造学科 4年次 佐々 樹さん
兵庫県立鳴尾高校出身

2年次後期から、ニューヨーク州立大学バッファロー校でのアカデミック留学に挑戦しました。英語で経済や経営の専門科目を学ぶことは覚悟を決めていましたが、学生寮での毎日はカルチャーショックの連続!出身国も文化も違う友人たちの多様な価値観に触れ、相手を尊重する姿勢が自然と身につくとともに、自分の価値観も一気に広がりました。留学前にネイティブの先生からいただいた「苦手でも下手でもいいから、とにかく積極的に話しに行くように」というアドバイスが、1年間の留学の価値を高めてくれたように思います。留学を通して気づいたのは「あたり前」の中にある価値やありがたさ。国外への憧れはもちろん消えませんが、まずはもっと自分の国について知ろう、もっと好きになろうと思えました。この経験を軸に、小さな幸せを大切にできる社会づくりに貢献していきたいと考えています。

Pick Up 留学

現地の学生とともに経済・経営の専門科目を学ぶアカデミック留学など、さまざまな留学に挑戦できます。

アカデミック留学で出会った仲間と

CUBE学生委員会での活動を通じて 仲間と同じ目標に向かう楽しさを知った

マネジメント創造学部 マネジメント創造学科 2年次 若林 真那さん
兵庫県立神戸鈴蘭台高校出身

私が所属するCUBE学生委員会では、学生が主体となって、学部の魅力や新たな取り組みの発信、学部内イベントの企画運営などを行っています。先生や職員の方々もさまざまなアイデアの実現に向けて一緒に取り組んでいただいており、つながりの強さはミディアムサイズの甲南大学ならではと感じます。その中でもCUBEST COFFEEの活動では、学生による放課後販売や摸擬祭への初出店、新規客拡大に向けてのスタンプカード導入、SNSを活用した情報発信など、大学で学んだ経営・経済の知識をスキルとして学内で活用。想定以上の結果に結びついたときはとてもうれしいし、大きな達成感がありました。将来の目標として、社会課題の解決を行うコミュニティや組織づくりに興味があるので、CUBE学生委員会の活動を通じて、学年を超えたつながりを深め、仲間と協力しながら活動を盛り上げたいと思っています。

Pick Up CUBE学生委員会

「すべてはCUBE生のために」をビジョンに学生による学生のための大学作りをめざす委員会です。

学部内を彩るイベントを企画運営!

CUBEならではの学びで、未来を拓く人になる KONAN DATA [マネジメント創造学部 編]

甲南大学・CUBEに集まる学生や、学びの特徴は? 数字から見えてくる、大学の姿を紹介します。

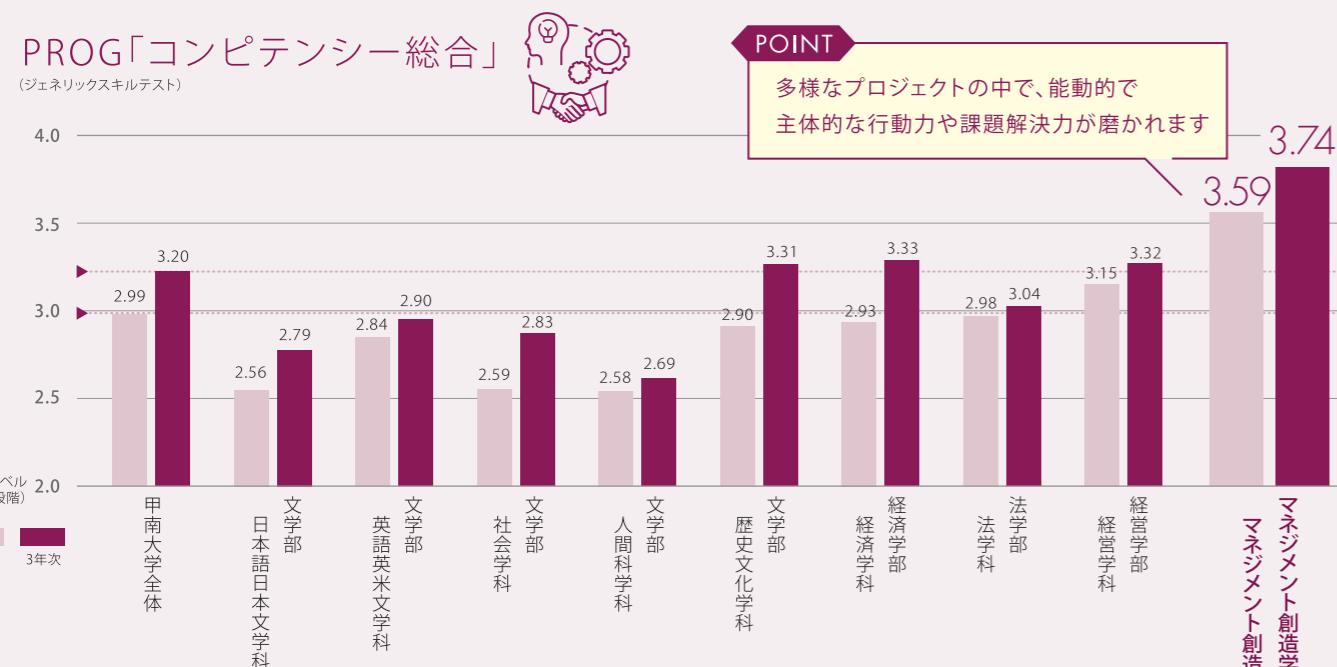


1



FACULTY DATA

採用や人材育成の指標にもなる、行動力が培われています



CUBEの学びがコンピテンシーを高くなります

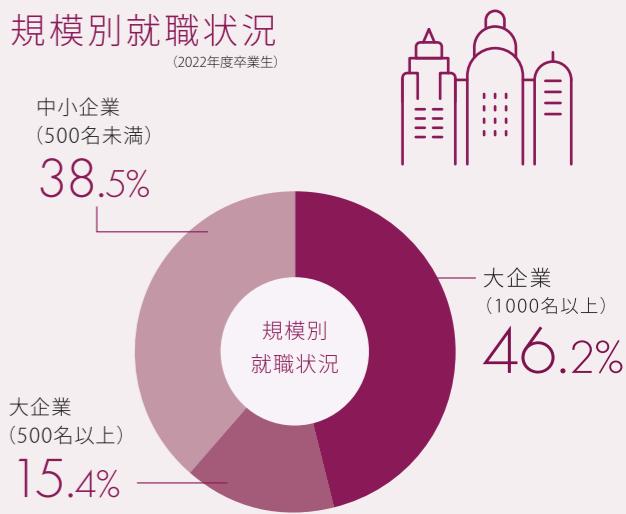
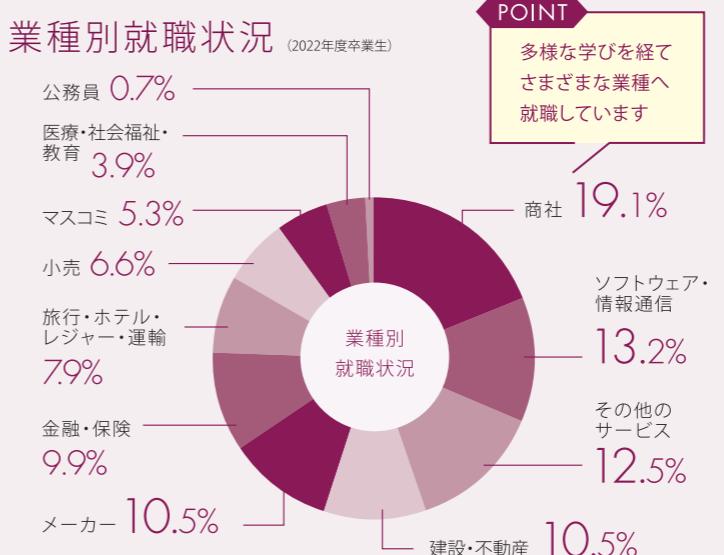
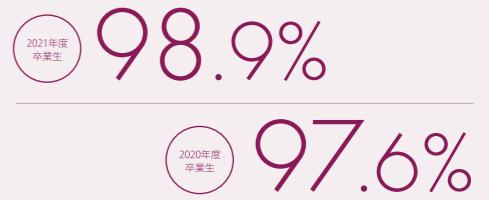
コンピテンシーとは、高い業績を発揮できる人に共通する行動特性のこと、近年では人材の採用や育成に役立てるための指標になっています。コンピテンシーのレベルは5段階あり、1が受動行動、2が通常行動、3が能動・主体行動、4が創造・課題解決行動、5がパラダイム変換行動です。指示待ちのレベル1から、新たな発想で自他ともにプラスの影響をもたらすレベル5まで、そのベクトルは、まさにCUBEがめざす学生の成長ベクトルと重なっています。

CUBE生が就職に強いのは理由があります

このコンピテンシーを測定して数値化するのがPROG(ジェネリックスキルテスト)です。甲南大学の学生が入学時と3年次にPROGを受験したところ、CUBE生は入学時・3年次ともにトップになりました。学年横断のグループワークやフィールドワークを繰り返すことで、互いの役割を理解して行動し、課題の本質に迫る能力が培われます。学びの全てがコンピテンシー向上に直結しており、CUBE生が就職に強い理由は、ここにあります。

2 BASIC DATA 4年間で磨いた課題解決力が、社会で評価されています

4年間で磨いた課題解決力が、社会で評価されています



※小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

主な進路 (2021~2023年3月卒業生)

- | | | | | | |
|----------------------------|---|--|--|---|---|
| サービス業 | <ul style="list-style-type: none"> ■ (株)パソナグループ ■ 阪急電鉄(株) ■ (一財)姫路市まちづくり振興機構 ■ アイケイケイ(株)(東証一部上場) ■ A N A 大阪空港(株) ■ アバボトル(株) ■ (株)アミューズ ■ エン・ジャバ(株) ■ (株)加賀屋 ■ 紀州農業協同組合 ■ (株)気象工学研究所 ■ (株)サンテレビジョン ■ (株)J A Sスカイ大阪 ■ (独)地域医療機能推進機構 ■ (株)帝国データバンク ■ 東武トップツアーズ(株) ■ (株)ニチ学館 ■ 日航関西エアーコースistem(株) ■ 日本マクドナルド(株) ■ (株)キーンズ | <ul style="list-style-type: none"> ■ 菊正宗酒造(株) ■ キッセイ商品工業(株) ■ (株)ひょうご(税) ■ (株)P l a n · D o · S e e ■ (株)プリスホテル ■ (株)星野リゾートマネジメント ■ (株)ホテルニューアワジ ■ 三菱電機ロジスティクス(株) ■ (株)U S E N ■ 楽天(株) ■ (株)リゾートトラスト(株) ■ (株)Relic | <ul style="list-style-type: none"> ■ シャープマーケティングジャパン(株) ■ (株)ジンズ ■ (株)セブン-イレブン・ジャパン ■ 第一実業(株) ■ (株)大創産業(DAI SO / ダイソ-) ■ (株)ト拉斯コ中山(株) ■ 日本調剤(株) ■ (株)阪急阪神百貨店 ■ (株)フェリシモ ■ ブルガリ・ジャパーン(株) ■ UCCコーヒー・プロフェッショナル(株) | <ul style="list-style-type: none"> ■ 日本生命保険(相) ■ (株)みずほフィナンシャルグループ ■ (株)三井住友銀行 ■ (株)三菱UF J 銀行 ■ (株)みとむ銀行 ■ 楽天カード(株) ■ (株)りそな銀行 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 東リ(株) |
| 公務員・教員 | | | | | |
| 川西市役所 | | | | | |
| 警視庁 | | | | | |
| 神戸市消防局 | | | | | |
| 島根県庁 | | | | | |
| 高砂市役所 | | | | | |
| 兵庫県庁 | | | | | |
| 三田市役所 | | | | | |
| 建設・不動産業 | | | | | |
| エクシオグループ(株) | | | | | |
| 共同エンジニアリング(株) | | | | | |
| 近鉄不動産(株) | | | | | |
| クリナップ(株) | | | | | |
| 五洋建設(株) | | | | | |
| 住友林業ホームサービス(株) | | | | | |
| セキスイハイム近畿(株) | | | | | |
| (セ)セキスイハイムグループ | | | | | |
| 積水ハウス(株) | | | | | |
| 大和ハウス工業(株) | | | | | |
| 情報通信業 | | | | | |
| 伊藤忠テクノソリューションズ(株) | | | | | |
| NECソリューションイベータ(株) | | | | | |
| (株)NTTデータSMS | | | | | |
| 大手堺商會 | | | | | |
| (株)カカクコム | | | | | |
| (株)サイバーエージェント | | | | | |
| (株)ぐるケーシーエフ | | | | | |
| 大学院進学先 | | | | | |
| 大阪教育大学連合教職大学院 | | | | | |
| 大阪大学大学院・文学研究科 | | | | | |
| 文化動態論 | | | | | |
| 関西学院大学専門職大学院 | | | | | |
| 経営戦略研究科アカウンティングスクール | | | | | |
| 神戸大学大学院・経営学研究科 | | | | | |

GRADUATE'S INTERVIEW



留学、インターン、海外勤務などの経験を経て自分が本当にやりたいことが見えてきました

株式会社日立ビルシステム 勤務

春名 成彦さん マネジメント創造学部 マネジメント創造学科 2013年卒業

在学中にアメリカとシンガポールで学び、モンゴルでインターンを経験する中で社会的影響の大きいインフラ分野の企業で働きたいと思うように。日本に縛られずにキャリアを築きたいと、卒業後は日立製作所のシンガポール支店に就職しました。その後シンガポールでITコンサル系の企業に転職、仕事にやりがいを感じていましたが、在学時に芽生えた社会インフラや街づくりに係る仕事をしたいという思いから、再び現職での勤務を始めました。在学時に身につけたマーケティングや経済学の知識、プロジェクト型学習やフィールドワークなど課題へのアプローチ手法を強みにして会社が業界の先駆者となるよう邁進したいです。